

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかの説明  
(2022年6月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(単位：百万円)

C C 2 : 連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係				
項目	イ	ロ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	規制上の連結範囲に基づき連結貸借対照表	別紙様式第五号を参照する番号又は記号	付表を参照する番号又は記号
(資産の部)				
現金預け金	2,074,660			
コールローン及び買入手形	4,237			
買入金銭債権	5,006			
特定取引資産	4,186			
金銭の信託	34,570			
有価証券	1,365,948			2-b, 6-b
貸出金	8,218,885			6-c
外国為替	19,976			
リース債権及びリース投資資産	19,553			
その他資産	266,544			
有形固定資産	82,020			
無形固定資産	6,801			2-a
退職給付に係る資産	33,052			3
繰延税金資産	8,754			4-a
支払承諾見返	69,308			
貸倒引当金	△ 80,778			
資産の部合計	12,132,728			
(負債の部)				
預渡性預金	10,047,313			
譲渡性預金	449,013			
コールマネー及び売渡手形	174,202			
債券貸借取引受入担保金	167,428			
特定取引負債	2,089			
借入金	429,844			
外国為替	99			
社債	20,000			8
その他負債	136,286			
賞与引当金	1,396			
退職給付に係る負債	2,646			
役員退職慰労引当金	277			
利息返還損失引当金	9			
睡眠預金払戻損失引当金	478			
ポイント引当金	83			
役員株式給付引当金	514			
特別法上の引当金	17			
繰延税金負債	614			4-b
再評価に係る繰延税金負債	8,721			4-c
支払承諾	69,308			
負債の部合計	11,510,346			
(純資産の部)				
資本	50,000			1-a
資本剰余金	58,865			1-b
利益剰余金	515,912			1-c
自己株式	△ 26,526			1-d
株主資本合計	598,251			
その他有価証券評価差額金	△ 15,944			
繰延ヘッジ損益	12,098			5
土地再評価差額金	19,632			
退職給付に係る調整累計額	1,992			
その他の包括利益累計額合計	17,778		3	
新株予約権	81		1b	
非支配株主持分	6,269			7
純資産の部合計	622,381			
負債及び純資産の部合計	12,132,728			

(注記事項)

規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、「規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表」の記載は省略しております。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかの説明（付表）  
 (2022年6月期自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	50,000		1-a
資本剰余金	58,865		1-b
利益剰余金	515,912		1-c
自己株式	△ 26,526		1-d
株主資本合計	598,251		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	598,251	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	108,865		1a
うち、利益剰余金の額	515,912		2
うち、自己株式の額（△）	26,526		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	6,801		2-a
有価証券	1,365,948		2-b
うち 持分法適用会社に係るのれん相当額	-	持分法適用会社に係るのれん相当額	
上記に係る税効果	1,949		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	399		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	4,451	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	-		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
退職給付に係る資産	33,052		3
上記に係る税効果	10,067		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	22,984		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	8,754		4-a
繰延税金負債	614		4-b
再評価に係る繰延税金負債	8,721		4-c
無形固定資産の税効果勘案分	1,949		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	10,067		

## (2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	217	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず*	10
一時差異に係る繰延税金資産	11,218	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず*	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。） に係る調整項目不算入額	11,218		75

## 5. 繰延ヘッジ損益

## (1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	12,098		5

## (2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	1,832	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

## 6. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
有価証券	1,365,948		6-b
貸出金	8,218,885	劣後ローン等を含む	6-c

## (2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	12		
普通株式等Tier1相当額	12		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	64,165		
普通株式等Tier1相当額	1,315		18
その他Tier1相当額	89		39
Tier2及びその他外部TLAC相当額	4,337		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る 調整項目不算入額	58,422		72
その他金融機関等（10%超出資）	26		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち 普通株式に係る調整項目不算入額	26		73

## 7. 非支配株主持分

## (1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
非支配株主持分	6,269		7

## (2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	83	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	1,413	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	46
Tier2資本に係る額	352	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
社債	20,000		8
合計	20,000		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当項目
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	20,000		46